急性期・一般病棟

手術後で病状の観察が必要な方や、慢性呼吸疾患・内部障害の方の急性増悪、介護者の負担を減らすための入院など、対象は多岐にわたります。その中で、病棟スタッフと連携をとり、廃用予防や離床の促進、運動機能の向上に向けたリハビリ、生活動作の指導などを行っています。また必要な方には家屋評価を実施し、生活環境の調整や介護サービスへの連携にも取り組んでいます。

それぞれの患者様の病態や生活環境に応じ、適切な病状管理・退院支援が行えるよう、日々病棟スタッフと励み学んでいます

副主任・理学療法士